



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会  
発行人 会長 巴 昭彦  
事務局 〒780-0850  
高知市丸ノ内1丁目7番45号  
総合あんしんセンター2階  
TEL・FAX 088-872-4585

## 年 頭 所 感

# 恭賀新年

会長 巴 昭彦

会員各位ならびに関係者の皆様に新春のお慶びを申し上げます。

コロナ禍のことは年頭から書きたくないので、会員だけでなく診療放射線技師職全体に関わる告示研修のことを書かせて頂きます。

去年は、CSFRT2021（鳥取）での上田会長講演や、児玉副会長の Web ミーティングにて告示研修の説明をお伺いし、重大さを痛感いたしました。

今回の業務拡大は、医師の働き方改革に伴い、国が我々診療放射線技師に新たな業務を移管したことであり、その業務における安全を担保するため、我が国で唯一の職能団体である日本診療放射線技師会に、告示による研修を義務付けたのです。

業務の詳細は JART ホームページでご確認頂くとして、その内容を実行するには技術的にも体制的にもハードルは高いです。IVR の補助や RI 製剤の注射等は、医師や看護師が行ってきた業務であり、我々技師が行うことに誰もが違和感があると思います。また、造影剤注入時の静脈路の確保も然りです。しかし、厚労省のワーキング会議で何年も詰めた結果、国が必要と認め、法律改正に至ったことを我々は真摯に受け止めなければなりません。

今後の医療界では、医師の業務におけるタスクシフト/シェアリングはますます加速する方向と伺っています。次の業務移管が議論される時に、今回の告示研修の内容が実践されてなかったら、我々に次のステージは用意されません。

高知県では、第1回目の告示研修を2022年5月に予定しています。技術的に高度な熟練を要する業務が含まれますが、診療放射線技師の未来に新たな可能性を信じて、会員各位はもとより、県下の診療放射線技師全員に、今一度告示研修の意義を良くご理解頂き、挑戦して頂くことをお願い申し上げます。

# 謹賀新年

本年も役員一同よろしくお祝い申し上げます。

## 新年のご挨拶

副会長 中村 伸治

明けましておめでとうございます。昨年コロナの患者さんに対して、対応していただいた診療放射線技師の皆様お疲れさまでした。そしてありがとうございました。いろいろなご苦労があったと思います。今年は良い年になりますようお願いしております。昨年はコロナの影響で計画していた研修会やセミナー等、泣く泣く中止になってしまいました。やっとコロナが落ち着いてきたかと思ったら、オミクロン株なる次のコロナが流行ってきています。感染には気を付けていきたいと思います。診療放射線技師の法律が改正されて、診療放射線技師の業務範囲が拡大されました。しかし、告示研修がコロナの影響で開催できない状態が続いていました。それでもやっと中四国にも告示研修がやってきます。12月25日に告示研修（実技）が広島大学病院で開催されます。県代表で5名が受講してファシリテータ研修も受けてきます。ファシリテータを中心に高知県で告示研修（実技）が開催できるようになります。年3回くらい開催予定です。みんなが受けることが義務となっている研修会ですが、1回に48名までしか受講できませんので、回数を重ねることになります。3年間ぐらいで高知県の技師がみんな受講できればなど思っております。県西や県東でも開催したいと考えております。ご要望を上げてください。今年もよろしくお祈りいたします。

## 新春のご挨拶

副会長 大野 貴史

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年より副会長の重責を任せながら、スピーディな動きが出来ていなかったと反省をしております。

今年も「コロナウイルス」というものの動向を見ながらの活動になると思われませんがまずは、告示研修の高知県開催を準備・運営をおこなわなければいけません。会員の皆さんが、安心して受講できるように用意をしていきますので、参加のほどをよろしくお祈りいたします。

また、この研修と関連がありますが医療界においてもタスクシフトは加速していくと思います。診療放射線技師の存在をアピールする機会でもありますが、準備もできないまま押し付けられるのでは負担増にもなります。技師会を中心に情報を集めて働きやすい環境を作れるようにみんなでがんばっていきましょう！

Zoomを利用したweb会議・研修も対応可能となっておりますので、大いに技師会を利用してください。（メールアドレスの登録が必要ですので情報提供願います）

# 理事からのご挨拶

あけましておめでとうございます

昨年は2年続けての新型コロナウイルスの影響で業務&プライベートと何かと制約の多い1年となりましたが、制約の中から新しい試みや発見も生まれたと思います。

高放技会議も Web 会議が始まり、今後 Web 講習会等の計画も進行中です。

会員の皆様が安心して技師会活動に参加できるように務めて参ります。

本年もよろしく願いいたします

総務担当 藤田 純二

新年明けましておめでとうございます。

去年に続き、猛威を振るっている新型コロナウイルスですが、今年も出来る限りの対策をして、見事にこの事態を乗り切りたいです。

また、今年から診療放射線技師の業務拡大に伴う告示研修が開始します。診療放射線技師の業務拡大とレベルアップに新しい可能性を感じています。高知県に勤める診療放射線技師の皆さまがスムーズに告示研修を受けられる様に、私も微力ながら尽力して参ります。

それでは、今年もよろしく願い致します。

庶務・会計担当 林 憲司

新年、あけましておめでとうございます。

学術担当理事を拝命致しました、所谷です。

執行部を含め、会員の皆様にとって有益かつなるべく負担の少ない会運営を目指していきたいと思っております。特に今年は告示研修という大きなイベントもあります。いつもの仕事に加えて休みの日まで研修か…とげんなりしてしまいますが、なんとか乗り切っていきたいと思います！

本年も宜しく願い申し上げます。

学術担当 所谷 亮太郎

新年 明けましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の感染防止のための外出自粛やマスク着用、ソーシャルディスタンスの徹底、WEB による勉強会への参加など、日常生活の過ごし方が大きく変化しました。この未曾有の事態に我々医療従事者は感染予防対策に追われる1年でした。まだまだ予断を許さない状況が続きますが、1日でも早いコロナ収束を願いつつ、今後も感染予防対策を徹底し、会員の皆様が安心して勉強会に参加できるように務めて参ります。

地区・企画担当 小笠原 光孝

新年、あけましておめでとうございます。

今年から始まる告示研修が新たな診療放射線技師の時代に幕開けと感じております。

まだまだ、世界的にも新型コロナウイルス感染の収束は見えないですが、感染対策をしっかり整えて、安全な研修会の運営ができるように考えております。

どうぞよろしく願い致します。

今年はさらに、安心して日常生活を過ごせることをお祈り致します。

地区・企画担当 大川 剛史

あけましておめでとうございます。

本年もよろしく願いいたします。

昨年より引き継ぎました、広報編集では皆様方に様々なご迷惑・ご苦勞をかけたところがあるかと思っております。今年はさらに技師会の発展と技術向上のためお役に立てるよう邁進してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

コロナ禍は一進一退で最終的な決着までにはまだまだ掛かりそうですが、コロナ禍をばねに成長し、本年も進んで参ります。

広報・編集担当 佐々木 俊一

## 会の動き

### 令和3年度 第8回常務理事会

12月7日(火)、総合あんしんセンターにて第8回常務理事会を開催しました。

## お知らせ

### 高知県放射線技師学術大会のお知らせ

令和3年度高知県診療放射線技師学術大会を開催します。

日時 ; 令和4年2月6日(日)

会場 ; 高知医療センター くろしおホール

一般演題につきましては以下の様式でお願いします

発表形式 ; パソコンプレゼン PowerPoint

(ノートパソコンまたはUSB、CD に演題を保存し当日お持ちください)

発表時間 ; 10分以内(発表7分、質疑応答3分)

◇プログラム概要

8:30	(役員集合)
9:00~ 9:20	受付(一般・座長・演者)
9:25~ 9:30	開会の挨拶
9:30~10:00	一般演題
10:00~11:00	高知MRI技術研究会シンポジウム
11:10~12:00	特別講演「CT被ばく管理について」
12:00~12:10	閉会の挨拶

※演題数により時間は若干変動します。

### 第17回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT)

#### 二次参加登録のお知らせ

第17回中四国医療技術フォーラム(CSFRT2021)が2021年12月18日(土)にLIVE配信が行われました。この模様及び一般演題・講演・シンポジウム等はオンデマンドで2021年12月18日(月)より19日(水)まで配信されております。配信の閲覧には参加登録が必要となりますが、参加登録は2021年12月20日より16日(日)まで可能です。

**参加登録 2022年1月16日(日)まで**

**オンデマンド配信 2022年1月19日(水)まで**

それぞれ大会ホームページより登録・ログインにてお願いします。

◇大会ホームページ

高知県放射線技師会ホームページ・右のCSFRT2021ポスターをクリック

⇒Web会場入り口⇒ログイン

⇒抄録集PDF等の下、オンデマンド配信もしくは一般演題より選択

例年の、対面による演題発表と違いその場での質疑等はないませんが、直接質疑を記入できますので、より深い議論が可能かと思えます。さらに、発表順の関係で見たい演題を会場ごとしか選択できないという状況がなく、すべての演題を何度でも見ることができます。

2年越しのCSFRT2021をよろしく願いいたします。

## 「ルー エッセー」

### その211（澤本 和宏：高知医療センター）

大野さんからバトンを受け取りました高知医療センターの澤本和宏です。大野さんには高知市民病院からお世話になっておりまして、以前は大野会と称する食事会で、よくご馳走になりました。コロナ禍が落ち着いたらまたお願いします。

今回のエッセイで何を書こうか考えまして、みなさんがあまり取得していない免許について書きたいと思います。

2020年5月に約20数年ぶりに新たな運転免許を取得しました。大型特殊免許です。2019年4月の道路運送車両法改正により今まで普通自動車免許(小型特殊)で運転出来ていた我が家の農作業で使用しているトラクターの運転に大型特殊免許が必要となったからです。2020年の高知新聞にも載ってましたが、高知県内の農家の方が自動車学校の申し込みに殺到しまして、自分も数ヶ月待ちで入校し免許取得しました。高知県運転免許センターではトラクターを使用した一発試験もありましたが、合格率も低かったようです。ちなみにトラクターでの一発試験で取得した大型特殊免許は、農耕車限定となります。自動車学校での講習は、ホイールローダーを使用し講習を行いました。ホイールローダーは雪道の除雪や工事現場で見かける黄色の大きな車です。ただ、大型特殊免許だけでは土や雪を寄せたりする行為は禁止です。あくまで道路の走行が可能なだけです。実際に運転してみたら車高が高ただけで運転もしやすかったです。講習は6時間で3日間自動車学校に行けば、ほぼ免許取得できます。

そして、2021年には実家の圃場整備(田んぼ周辺の溝堀)と、お米のパレット出荷の為に、ショベルカーとフォークリフトの技能講習を受けました。すでに大型特殊免許を取得していたので講習期間が短縮して、ショベルカー(車両系建設機械[整地等])は講習日が6日間のところ2日間に、フォークリフトは講習日が4日間のところ1日半に短縮しました。ちなみに、技能講習終了後にもらえるのは免許証ではなく、労働安全衛生法による技能講習修了証です。

まったく病院で働く上で関係のない免許の話ですみませんでした。次は2020年4月から高知医療センターと一緒に仕事している池央くんをお願いしたいと思います。突然のお願いにも快く引き受けてくれてありがとう。

それでは、池央くんにはバトンタッチ！

## 総務報告（令和3年11月30日現在）

1. 高知県の会員数	<u>206</u> 名
2. 令和3年度会費納入者	<u>174</u> 名
賛助会員	<u>7</u> 社
3. 令和2年度会費納入者	<u>11</u> 名
4. 令和3年度新入会員数	<u>12</u> 名
(今月の新入会)	<u>7</u> 名
5. 令和3年度再入会員数	<u>0</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. 令和3年度退会者数	<u>2</u> 名
(今月の退会者)	<u>2</u> 名
7. 令和3年度転出者数	<u>0</u> 名
8. 令和3年度転入者数	<u>1</u> 名
(今月の転入会者)	<u>0</u> 名

(文責編集広報)